

JST 戦略的創造研究推進事業（CREST・さきがけ・ACT-X）  
2023 年度研究提案の募集開始

このたび JST は、戦略的創造研究推進事業「CREST」「さきがけ」「ACT-X」において、2023 年度の研究提案募集を開始いたしました。多くの方々のご応募をお待ちしております。2023 年度の募集領域は、2021 年度、2022 年度に発足した研究領域と 2023 年度に発足する新規研究領域が対象となります。

各研究領域の募集説明会は、オンラインセミナー形式（Zoom ウェビナー形式）にて開催いたします。詳細につきましては、募集要項および研究提案募集ホームページをご覧ください。  
<https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian.html>

●募集締切

さきがけ・ACT-X：2023 年 5 月 30 日（火）正午 厳守

CREST：2023 年 6 月 6 日（火）正午 厳守

募集締切までに e-Rad を通じた応募手続きが完了していない研究提案については、いかなる理由があっても審査の対象とはいたしません。余裕を持って、早めにご提出をいただくようお願いいたします。

●研究提案を募集する研究領域

〔CREST〕

- ◇「量子・古典の異分野融合による共創型フロンティアの開拓」  
（研究総括：井元 信之）
- ◇「海洋と CO<sub>2</sub> の関係性解明から拓く海のポテンシャル」  
（研究総括：伊藤 進一）
- ◇「ナノ物質を用いた半導体デバイス構造の活用基盤技術」  
（研究総括：齋藤 理一郎）
- ◇「細胞操作」  
（研究総括：宮脇 敦史）
- ◇「社会課題解決を志向した革新的計測・解析システムの創出」  
（研究総括：鷺尾 隆）
- ◇「分解・劣化・安定化の精密材料科学」  
（研究総括：高原 淳）
- ◇「基礎理論とシステム基盤技術の融合による Society 5.0 のための基盤ソフトウェアの創出」※（研究総括：岡部 寿男）
- ◇「データ駆動・AI 駆動を中心としたデジタルトランスフォーメーションによる生命科学研究の革新」（研究総括：岡田 康志、研究総括補佐：高橋 恒一）
- ◇「未踏探索空間における革新的物質の開発」※（研究総括：北川 宏）

- ◇「生体マルチセンシングシステムの究明と活用技術の創出」※  
(研究領域統括：永井良三、研究総括：入來篤史)

[さきがけ]

- ◇「量子・古典の異分野融合による共創型フロンティアの開拓」  
(研究総括：井元信之)
- ◇「海洋バイオスフィア・気候の相互作用解明と炭素循環操舵」  
(研究総括：神田穰太)
- ◇「新原理デバイス創成のためのナノマテリアル」  
(研究総括：岩佐義宏)
- ◇「社会課題を解決する人間中心インタラクションの創出」  
(研究総括：葛岡英明)
- ◇「計測・解析プロセス革新のための基盤技術の構築」  
(研究総括：田中功)
- ◇「物質と情報の量子協奏」  
(研究総括：小林研介)
- ◇「文理融合による人と社会の変革基盤技術の共創」  
(研究総括：栗原聡)
- ◇「地球環境と調和しうる物質変換の基盤科学の創成」  
(研究総括：山中一郎)
- ◇「加齢による生体変容の基盤的な理解」  
(研究領域統括：望月直樹、研究総括：三浦正幸)
- ◇「持続可能な材料設計に向けた確実な結合とやさしい分解」  
(研究総括：岩田忠久)
- ◇「複雑な流動・輸送現象の解明・予測・制御に向けた新しい流体科学」  
(研究総括：後藤晋)
- ◇「社会変革に向けた ICT 基盤強化」  
(研究総括：東野輝夫)
- ◇「物質探索空間の拡大による未来材料の創製」  
(研究総括：陰山洋)
- ◇「パンデミックに対してレジリエントな社会・技術基盤の構築」  
(研究総括：押谷仁)
- ◇「生体多感覚システム」  
(研究領域統括：永井良三、研究総括：神崎亮平)

[ACT-X]

- ◇「次世代 AI を築く数理・情報科学の革新」

- (研究総括：原 隆浩)
- ◇「トランススケールな理解で切り拓く革新的マテリアル」  
(研究総括：竹内 正之)
  - ◇「生命現象と機能性物質」  
(研究総括：豊島 陽子)
  - ◇「リアル空間を強靱にするハードウェアの未来」  
(研究総括：田中 秀治)

※CREST-ANR 共同提案を募集する研究領域

以下の2研究領域では、日仏共同研究グループによる共同研究提案も募集しています。

ANR 共同提案の募集締切は、6月5日(月)10時/中央ヨーロッパ時間 ですので、ご注意ください。

[CREST]

- ◇「未踏探索空間における革新的物質の開発」(研究総括：北川 宏)
- ◇「基礎理論とシステム基盤技術の融合による Society 5.0 のための基盤」  
(研究総括：岡部 寿男)
- ◇「生体マルチセンシングシステムの究明と活用技術の創出」  
(研究領域統括：永井 良三、研究総括：入來 篤史)

●研究提案募集ホームページ(随時更新)と Twitter について

募集要項のダウンロード、各研究領域の募集説明会や面接選考日に関する情報の掲載など、最新情報を発信しています。応募をお考えの方はぜひご覧ください。

<https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian.html>

また、このウェブサイトでお知らせする情報の一部は、戦略的創造研究推進事業の Twitter にも掲載します。[https://twitter.com/JST\\_Kisokenkyu](https://twitter.com/JST_Kisokenkyu)

●研究提案募集に関する問合せ先

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 戦略研究推進部

[募集専用] E-mail : [rp-info@jst.go.jp](mailto:rp-info@jst.go.jp)